

質問への回答
ジェニファー・ジョーンズ
Jennifer Jones

1. 優れたボランティアのリーダーおよび国際ロータリー理事会の議長となるために、あなたのどのような特徴が生かせると思いますか。

協力的なリーダーでまとめ役でもある私は、尊重、誠実、そして継続的なリーダーシップの重要性を大切に考えています。

私は仲間の力を発揮させ、将来のリーダーの力を引き出し、優しさをもって指導しながら、断固たる行動を取り、結果を出す人物と評されています。

また高等教育機関やビジネス、医療の業界でも複数の権威ある理事会の理事長として、世界クラスのCEOや何千人もの従業員を率いており、資産や買収の総額は10億ドル（約1070億円）以上に上ります。

リーダーシップとは、自分自身の長所や短所を知り、聡明な人びとと一緒に補い合うことで、人の話に耳を傾けながら物事を学ぶ姿勢を身につけることです。私はあらゆるアイデアに耳を傾け、必要なときには難しい決断も下します。

これまで、独自のビジョンを生み出し、最高のチームを組み、仲間の力を発揮させて成功へと導いた確かな実績があります。

人間関係は成功を勝ち取る上で最も重要なことであり、ロータリーの中核的価値観を実践することこそ、模範を示してリーダーシップを振るう方法でもあります。

2. 会員基盤の成長において地域的格差がある中でロータリーの成長を推進する活動を進めると同時に、いかにして効果的に世界に会員の多様性と平等性を推進していきますか。

多様性を広げることで、若い人や思慮深い若者、女性の会員数を増やしたいと真剣に考えるのならば、今こそ、世代の橋渡し役となり、男女格差にも対処できる有能で実績のあるリーダーを選ぶときです。すなわち、ロータリーファミリーの「すべての」メンバーにとって何が実現可能であるかを教え、そのイメージを与えることのできるリーダーです。

会員数が顕著に伸びている地域もありますが、私たちは、バランスの取れたクラブを構成するという課題に丸となって取り組んでいます。ロータリーの多様性、公平さ、開放性に関する方針はまさに、地域や性別、年齢を問わず多様な視点を持つべきであるという明快な呼び掛けです。

私は職業で培ったスキルを駆使することで、最新のコミュニケーション手段を取り入れ、有意義で実践的な奉仕を提供しながら、一人ひとりの能力開発を奨励し、強いリーダーを育成するための取り組みを提唱します。

このような大切な要素や、「参加者の積極的なかわりを促す」という目標に重点を置くことこそ、会員の成功や満足につながる確かな道であると信じています。

3. 単なるロータリーのプログラムとしてではなく、ロータリーのパートナーとしていかにローターアクトを推進していきますか。

ローターアクトの力を最大限に生かすためにも、クラブや地区といったロータリーのすべてのレベル、そして世界レベルでもローターアクトたちが真のリーダーシップを発揮できる機会を確保する必要があります。これまでもロータリーは前進を続けてきましたが、今こそこれまでの努力を最大限に高めるときです。

各指標を正しく管理しつつ、組織的な変化を生み出すことを理事会に訴えることで、ローターアクトの力をさらに高め、パートナーとしての関係を強固なものにしていきます。

その一例として、私は会長代理の任務の最大10%を「資格を有する」ローターアクターに提供します。

「環境の保全計画グループ」の委員長として、私はローターアクトのリーダーを4人選出し、ロータリアンのリーダー4人と助力として付けることで、7つ目の重点分野の立ち上げを進めています。私たちはすべての活動において、ローターアクトの意見を聞くべきです。

ロータリーの多様性、公平さ、開放性（DEI）に関する方針はローターアクトへの開放性に直接関連するものであるため、メルボルン国際大会の最後を飾る大規模イベントとして、世界各地でDEIサミットを開催します。

4. クラブレベルで戦略計画が実行されるよう、どのように取り組めますか。

会長に選出されたあかつきには、知識と経験を生かして幅広いコミュニケーション手段を駆使し、私たちの最も大切な消費者であるクラブ会員と直接話せるようにします。

ロータリーの戦略計画の概念より：「参加者の基盤を広げる」、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」 -- これらは単なる言葉や概念ではなく、クラブに行動を呼びかけるものです。

2020年国際大会でモデレーターを務めた私にとって、研修内容がこの優先事項に沿っており、クラブの参加促進に関する明確な行動計画を伴っているということが非常に重要でした。

国際大会は大成功を収めました。戦略計画の概念が第一線として扱われるまでには時間がかかるでしょう。コミュニケーションと実行が鍵となります。

この優先事項こそが私の目標と指標を形作るものであるため、財団管理委員長と連携し、この優先事項をロータリー財団と補助金プロセスに定量化しながら組み込んでいきます。

5. ロータリーを世界一流の奉仕団体として位置付けるために何を行いますか。

会長には2つの役割、すなわち組織内部の主要なリーダー、そして渉外的なアンバサダーとして私たちの声を届け、ロータリーをアピールし、パートナーシップを広げていく機能があると考えています。

私は会長として、ロータリーのソーシャルプラットフォームを生かし、ロータリーファミリーや国際社会と戦略的に関わっていきます。世界は私たちのビジョンを知りたがっています。

アドボカシー活動のワーキンググループを立ち上げることで、思想的指導者や各国首脳、著名なCEOと連携し、対面式やバーチャルの会合、マスコミ向けのインタビューといった機会を活用していきます。

また外国への訪問時には一流のメディア系著名人に同行してもらうことで、ロータリーの7つの重点分野の注目度を高めます。

さらに各理事会の直後に「ロータリーの状況」というメッセージを発信し、また会長と財団管理委員長のビデオメッセージも毎月配信することで、ロータリアン以外の人びとだけでなく、潜在的なパートナーや寄付者にも参加者の基盤を広げていきます。